

令和 4 年 度

決 算 報 告 書

第 19 期

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 3 1 日

国立大学法人 東海国立大学機構

令和4年度 決算報告書

国立大学法人 東海国立大学機構

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入	156,509	180,693	24,184	
運営費交付金	41,577	42,510	933	(注1)
施設整備費補助金	3,234	5,035	1,801	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	4,603	10,538	5,935	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	102	90	△12	(注4)
自己収入	78,276	83,442	5,166	
授業料、入学金及び検定料収入	13,111	12,575	△536	(注5)
附属病院収入	62,034	66,676	4,642	(注6)
財産処分収入	0	20	20	(注7)
雑収入	3,131	4,171	1,040	(注8)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	26,913	36,917	10,004	(注9)
引当金取崩	666	676	10	(注10)
長期借入金収入	579	579	0	
貸付回収金	0	0	0	
目的積立金取崩	559	906	347	(注11)
引当特定資産取崩	0	0	0	
計	156,509	180,693	24,184	
支出	156,509	166,718	10,209	
業務費	115,969	118,616	2,647	
教育研究経費	58,610	54,356	△4,254	(注12)
診療経費	57,359	64,260	6,901	(注13)
施設整備費	3,914	5,704	1,790	(注14)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	4,603	9,805	5,202	(注15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	26,913	27,299	386	(注16)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	5,110	5,287	177	(注17)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	7	7	(注18)
計	156,509	166,718	10,209	
収入 - 支出	0	13,975	13,975	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった運営費交付金債務の繰越額の発生や教育・研究基盤維持経費及び退職手当の追加配分があったため、予算額に比して決算額が933百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業計画が変更となったため、予算額に比して決算額が1,801百万円多額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国・地方自治体からの補助金交付があったため、予算額に比して決算額が5,935百万円多額となっております。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が401百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、予算段階では予定していた施設費の交付金が無かったため、予算額に比して決算額が12百万円少額となっております。
- (注5) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料徴収対象者数の減による授業料収入の減少等により、予算額に比して536百万円少額となっております。
- (注6) 附属病院収入については、高度な特定治療の増により、予算額に比して決算額が4,642百万円多額となっております。
- (注7) 学校財産処分収入については、予算段階では予定していなかった土地売却により、予算額に比して決算額が20百万円多額となっております。
- (注8) 雑収入については、著作権及特許権等収入、学校財産貸付料収入、動物病院収入及び雑入等の増収により、予算額に比して決算額が1,040百万円多額となっております。
- (注9) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算作成時に予定しなかった受託研究及び共同研究、寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が10,004百万円多額となっております。なお、受託研究費等の前年度からの繰越額は8,279百万円となっております。
- (注10) 引当金取崩については、対象者の増加等により、予算額に比して決算額が10百万円多額となっております。
- (注11) 目的積立金取崩については、事業計画が変更となったため、予算金額に比して決算金額が347百万円多額となっております。
- (注12) 教育研究経費については、執行計画の見直しを実施したことにより、予算額に比して決算額が4,254百万円少額となっております。
- (注13) (注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が6,901百万円多額となっております。
- (注14) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,790百万円少額となっております。
- (注15) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が5,202百万円多額となっております。
- (注16) (注9)に示した理由等により、予算額に比して決算額が386百万円多額となっております。
- (注17) 長期借入金償還金については、予算段階で見込んでいた借入金利率の変更などにより、予算額に比して決算額が177百万円多額となっております。
- (注18) (注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっております。